



☆ 受験シーズンに備えて！ ☆

先日行われた文化祭では、どの学年もすばらしいボディパーカッションを披露してくれました。どのクラスも真剣に練習し、クラスが一つになってその成果を発表することができました。特に3年生は、最後の文化祭ということで、係活動をはじめ、様々なことに一生懸命取り組む姿が見られました。何ごとにも誠実に取り組む市貝中の伝統が受けつがれ、今後下級生にもその姿勢を印象づけることができたと思います。

また、先日の進路説明会では大変お世話になりました。長時間にもかかわらず、3年生の保護者の皆様と生徒のみなさんは真剣そのものでした。自分の進路実現に向けて頑張ってもらいたいと思います。

さて、11月になり、朝夕の冷え込みが厳しくなりました。校庭の木々の葉も色づき、冬支度です。3年生にとっては、いよいよ受験支度です。確認テストや三者懇談など、進路決定に向けての行事もありますが、自分の進路実現に向けて、時間を大切に、集中して学習に取り組ませたいと考えています。

私立高校入試について

- ① 作新学院高等学校、宇都宮文星女子高等学校。宇都宮文星芸大附属高等学校、宇都宮短期大学附属高等学校、宇都宮海星女子学院高等学校（いずれも宇都宮）
岩瀬日本大学高等学校（茨城県）などの高校へ受験する生徒が多いです。
- ② 試験は前期（第1回）後期（第2回）など、2回以上の試験日を設けているのがほとんどです。
- ③ 試験はマークシート方式、記述式などがあります。試験教科も5教科3教科など学校や学科によって違います。
- ④ 合格したら必ず入学する「単願」と、他の高等学校を第一希望とする「併願」があります
- ⑤ 三者面談（11月に実施）で受験高校を決め、手続きを始めます。具体的には、受験料を振り込んだり、受検票の記入を行ったりします。

県立高等学校全日制課程入試について

1 特色選抜

- （1）自分の興味や適性・能力を判断して、主体的に進路選択をすることをねらいとしています。各高等学校ごとに定めています。目指す生徒像や資格要件をよく理解し、満たしていると考えれば出願することができます。
- （2）面接（口頭試問を含む）や作文か小論文、志願理由書、また、学校独自検査を実施する高校もあります。

2 一般選抜

- （1）1月の三者面談（希望者）等を経て受検校を決定し、手続きを始めます。具体的には収入証紙の代金や受検票、顔写真の準備をします。
- （2）高校の受検希望学科に願書を提出した後、1回に限って願書を取り下げ、もう一度提出することができます。

～～～ 保護者の皆様へ ～～～

進路だより等へのご意見等ございましたら、下の連絡票にご記入いただき、お子様を通じて各学級担任までご提出ください。忌憚のないご意見をお待ちしております。（進路指導主事）

き り と り

（ ）組 生徒氏名（ ）保護者氏名（ ）

<意見等記載欄>